

平成 25 年度 大学院保健衛生学研究科 生体検査科学専攻
博士(前期)課程 学位論文発表会 プログラム

日時：平成 26 年 2 月 6 日(木)10:00～15:30 / 会場：3 号館 18 階 保健衛生学科講義室1

(発表 15 分+質疑応答 3 分)×13 人

区分 (担当の先生)	開始時刻	発表者	所属	題目
開会の挨拶 (戸塚先生)	10:00			
第 1 部 (松浦先生)	10:10	① 黒 沢 文 英	分子病態検査学	ヒト肺組織の三次元構造解析～超厚切切片を用いた免疫組織化学的検討～
	10:30	② 傳 田 珠 美	分子病態検査学	細胞診断精度向上のための新しい加熱処理による抗原性賦活化法を用いた迅速免疫細胞化学染色
	10:50	③ 佐 藤 恵 美	先端分析検査学	HDL の構造、機能、測定法に及ぼす SAA の影響
	11:10	④ 井 上 久 美	生体防御検査学	全身性エリテマトーデスの病態形成における抗 DNA 抗体の役割
第 2 部 (窪田先生)	11:30	⑤ 吉 本 明	先端分析検査学	Paraoxonase1 はその酵素活性ではなく構成蛋白が HDL の抗酸化能に関与している
	11:50	⑥ 田 口 翔 子	分子生命情報解析学	p53 欠損マウスにおける間葉系幹細胞の増殖特性と脂肪細胞分化能の解析
	12:10	⑦ 廣 瀬 有 香	生命機能情報解析学	香りが事象関連電位 P300 に与える影響の性差

区分 (担当の先生)	開始時刻	発表者	所属	題目
第3部 (伊藤先生)	13:30	⑧ 須藤 絵里子 グレース	分子生命情報解析学	iPS 細胞による軟骨再生技術の応用
	13:50	⑨ 畑 本 大 介	生命機能情報解析学	VEMP の振幅に影響を与える因子に関する検討
	14:10	⑩ 谷 千 尋	生体防御検査学	腸管出血性大腸菌 O157:H7 における LEE 領域外エフェクター遺伝子 <i>espM1/M2</i> の Ler による発現制御機構
第4部 (沢辺先生)	14:30	⑪ 道 林 美 里	生体防御検査学	CTRX 耐性非病原性 <i>Neisseria</i> 属細菌が保持する PBP2 モザイク構造の解析
	14:50	⑫ 濱 崎 霞	先端血液検査学	慢性活動性 Epstein-Barr virus 感染症における activation-induced cytidine deaminase の発現解析
	15:10	⑬ 村 田 彩	先端血液検査学	血管内皮細胞ならびに血球細胞における血管恒常性維持に関与する RNA 分解酵素 (RNase) の発現の解析
閉会の挨拶 (赤澤先生)	15:30			